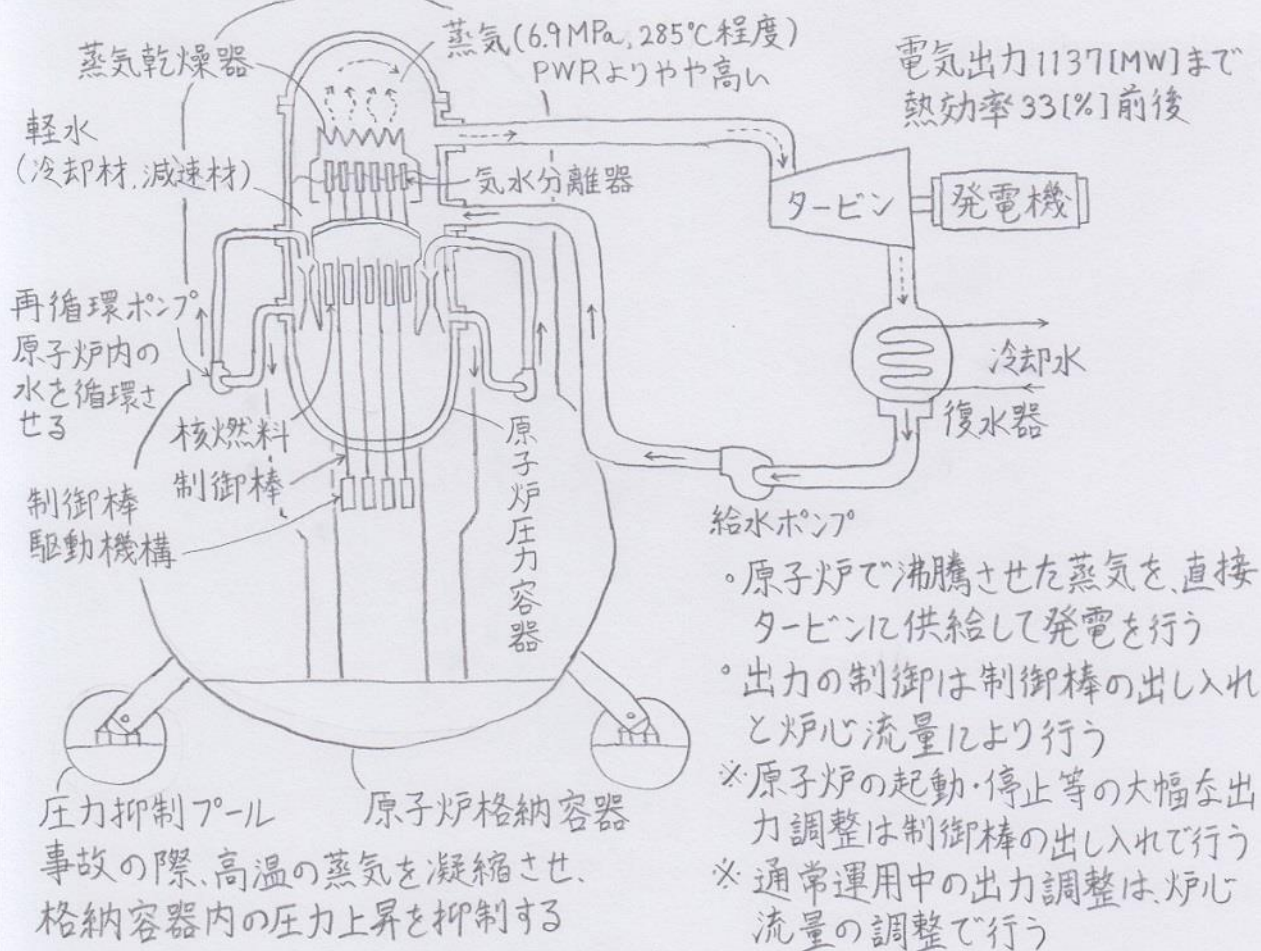


148. 沸騰水型原子炉(BWR)

軽水炉: 冷却材および減速材に軽水を使用
核燃料に低濃縮ウランを用いる
世界中で建設されている発電炉の主流

- 沸騰水型原子炉(BWR)
- 加圧水型原子炉(PWR)

沸騰水型原子炉(BWR)



- 原子炉で沸騰させた蒸気を、直接タービンに供給して発電を行う
- 出力の制御は制御棒の出し入れと炉心流量により行う
- ※原子炉の起動・停止等の大幅な出力調整は制御棒の出し入れで行う
- ※通常運用中の出力調整は、炉心流量の調整で行う
- 構造が単純(PWRのような蒸気発生器が無い)
- PWRと比べて炉内圧力が低い→圧力強度を低くできる
- 放射能を帯びた蒸気がタービンや復水器に流入→放射能対策が必要



確かに、
福島第一
原子力発電
所で事故を
起こしたのは、
BWRだった
りする

ニュースで
よく見た
図だわ

